



経験……。それは、ピースを集めることでした。

実りの秋。成果が山盛り！



2 学期は、たくさんの行事もあり学ぶチャンスがいっぱいあります。後悔しなくてすむように、毎日の学ぶチャンスを逃さず “ピース” を獲得していこう。橋北中だよりNo.17 で、そんな話をしました。学習に運動にアートに、様々な取組に挑戦した橋北中生。収穫の秋を迎えましたよ。

三泗音楽会の発表

3 Aと音楽部が三泗音楽会のステージに立ちました。3 Aの発表は、学校紹介から堂々としつかりした内容で話すことができ、その後の合唱も練習の成果を発揮した、文化祭よりもさらに上に行く演奏でした。音楽部の演奏も、日々上達を感じさせます。責任をもって自分の役目を果たそうとする、果たしてくれるだろうという信頼関係。少人数だからこそその絆を感じました。



スタンフォード中学校との交流

「習ったスキルを実際に活用する機会」を積極的につくる……。2 年生の英語では、カリフォルニアの中学校とつなぎ、実際に英語で会話を行いました。昨年の韓国の高校に続き、2 回目の取組です。あの時、思うように話せなくて悔しい思いをしましたが、今回は満足のゆく交流であったようです。確実に成長していますね。



橋北子ども園保育実習

コロナ過で実施できていなかった保育実習ですが、ようやく復活・実現することができました。事前に園長先生から保育について学習した成果もあり、園の先生方にも喜んでいただけたようです。詳しくは、下の子ども園HPの文章をお読みください。

☆11/9（水）橋北中学校のお兄さんお姉さんが来てくれました☆

2022.11.10



中学3年生の生徒さんが家庭科の授業でこども園に来てくれました。4.5歳児の4クラスに分かれて入ってもらってそれぞれ遊んでもらいました。この日のために「小さい子どもたちはどんな遊びが楽しめるだろうか？」と、たくさん考えてきてくれました。へびじゃんけん、お玉リレー、船長さんは誰

だ？ゲーム、お絵かき、折り紙などなど、楽しい遊びがいっぱいでした。子どもたちがわからないところは、子どもの声を何度も聞いて、教えてくれたり、説明してくれたり丁寧にかかわってもらいました。お兄さん、お姉さんが目線を合わせて、優しく楽しく遊んでくれて、子どもたちは嬉しくて笑顔がいっぱいになりました。帰る時間になると「もう帰るの？」「明日も来てくれる？」という子どもたちでした。優しくかかわっていただいたこと、きっと子どもたちの心に残っていくと思います。こども園の子どもたちも、10年後、こんな優しくてかっこいいお兄さんお姉さんになっているかな？楽しみです。橋北中学校のみなさん、今日は一日遊んでいただき、ありがとうございました。

ごちゃまぜ祭り・橋北小防災学習ボランティア

地域の活動にも多くの生徒が参画しています。中学生が地域に向けて何らかの貢献できる機会を探していたところ、ボランティアの場を提供していただきました。

どちらの活動も、自分よりも小さい子に対して支援を行う活動でした。やはり、縦割りの活動は、本校にとって必須です。誰かの役に立つことが、生徒の自主性を育てます。



新型コロナウイルス&インフルエンザへの対応

新型コロナウイルス感染者が県内でも1000人を超え、第8波の到来と言われております。さらに、今年はインフルエンザの流行も重なりと予想され、予断が許さない季節となりました。学校では、これまでと同様、換気、手洗い・うがい、3密を避ける等の対策を講じていきます。

マスクの着用については、これまでどおり、登下校中等、周囲の状況に応じて個々の判断で外してもかまわない・・・という方針を続けます。ご協力をお願いします。